

# ねっとわーく network



Vol.205  
2020.06



## 大腸がん ～早期発見、早期治療～



府中病院  
ホームページ



府中病院  
facebook

生長会イメージキャラクター  
にこまる





## 地域の先生方へ

平素より府中病院の運営に多大なるご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

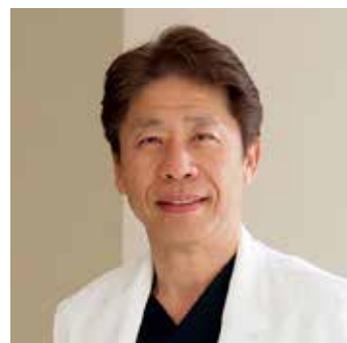
新型コロナウイルス感染症については緊急事態宣言が解除となり、大阪では新たな感染症患者の発生がほとんどない落ち着いた状況にはなってきました。先生方におかれましては、感染防止対策をはじめ、様々な対応を迫られる中で、ご自身も感染の危険にさらされながら地域医療のために奮闘され、ご苦勞もひとしおと拝察いたします。

当院も感染拡大に伴い、一部診療の制限を余儀なくされ、先生方には大変ご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。当院ではすでに院内 PCR 検査の体制も整備し、十分な感染防止対策を行いながら、通常の診療体制で紹介および救急患者の受け入れを再開しております。従来どおり、ご紹介いただいた患者さんは、必ず先生方のもとにお戻りいただくと共に、症状の安定している患者さんも積極的に地域の先生方に逆紹介させていただき、緊密な地域連携を実施してまいります。引き続きのご支援、何卒よろしくお願いいたします。

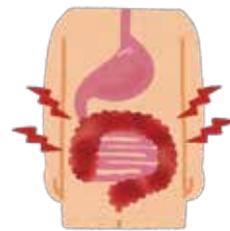
新型コロナウイルスの第2波、第3波の到来も危惧されますが、地域の先生方と一丸となってウイルスと闘い、克服できると確信しております。ご多忙のことと存じますが、くれぐれもご自愛専一にてご精勵くださいますようお願い申し上げます。

府中病院

院長 竹内一浩



# 大腸がん～早期発見、早期治療～



## はじめに

我が国は胃がん大国であり、長年胃がんの罹患率・死亡率が高いものでした。近年は胃がんのリスクとしてピロリ菌が同定され、公衆衛生の向上や除菌療法の普及により、今後は胃がんの罹患率が低下していることが予想されます。一方、**大腸がん**の増加が顕著であり、2019年のがん罹患数予想では第1位（表1）、死亡数予測では第2位（表2）となっています。年齢階級別では40代の働き盛りから罹患率が増えていることが読み取れ、早期発見の必要性が社会的な問題となっています。（表3）

● 表1 がん罹患数予測（2019年）

男女別		男性		女性	
部位	罹患数	部位	罹患数	部位	罹患数
全がん	1,017,200	全がん	572,600	全がん	444,600
大腸	155,400	大腸	89,100	乳房	92,200
胃	124,100	胃	84,200	大腸	66,300
肺	122,300	肺	82,700	胃	39,900
乳房（女性）	92,200	前立腺	78,500	肺	39,600
前立腺	78,500	肝臓	24,500	子宮	26,800

● 表2 がん死亡数予測（2019年）

男女別		男性		女性	
部位	罹患数	部位	罹患数	部位	罹患数
全がん	380,300	全がん	222,500	全がん	157,800
肺	76,600	肺	54,400	大腸	25,100
大腸	54,200	胃	29,500	肺	22,200
胃	45,000	大腸	29,100	膵臓	17,800
膵臓	35,700	膵臓	17,900	胃	15,500
肝臓	26,000	肝臓	17,000	乳房	15,100

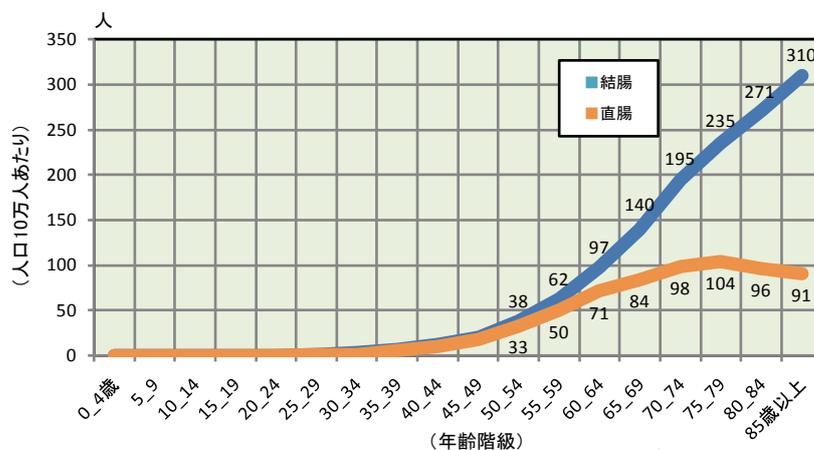
大腸がんは、食事の欧米化・飲酒・肥満・運動不足などがリスクとも言われていますが、胃がんにおけるピロリ菌のような確定的な危険因子が同定されていない為に一次予防は難しいです。ステージ別の生存率はstage0（粘膜内癌）、stageⅠ（固有筋層までにとどまる）で発見された場合は90%以上の割合で根治することがわかり、早期発見が大切です。（表4）

● 5年生存率（表4）

ステージ0	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ
94.0%	91.6%	84.8%	77.7～60.0%	18.8%

一般的に根治が望めるような早期の大腸がんにおいては無症状であることが多く、検診によるスクリーニングが重要です。便潜血検査による検診では約7%程度が陽性といわれており、その場合は下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）による精密検査を行います。

年齢階級別罹患率（全国推計値）  
2015年（男女計）



● 表3 国立がん研究センターがん情報サービスより引用

## 内視鏡検査



大腸内視鏡検査を行うにあたり、前処置（検査前の腸管洗浄）の成否が検査精度に関わると考えています。当院では前処置にも工夫をしており、正確な検査の準備としています。

内視鏡システムはハイビジョンを搭載した最新の大腸スコープを用い、小さな病変や、発見の難しい平坦な病変の同定を目指しています。大腸カメラは痛い・苦しいといった印象が未だに強い検査ですが、当院では鎮静剤・鎮痛剤を適宜使用し、検査中には空気のかわりに粘膜からの吸収が速い二酸化炭素を用いる事で不安や痛みを軽減しています。各医師も内視鏡挿入の技術研鑽に努めており、痛みの少ない検査・治療を行う体制が整っています。



前処置不良な内視鏡像



前処置良好な内視鏡像

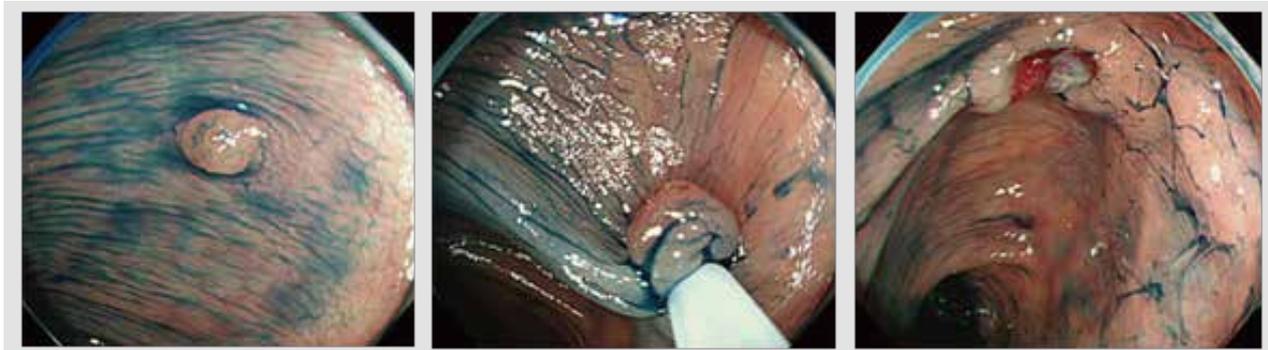


軽度の陥凹と発赤で発見した早期大腸癌（粘膜内癌）

## 大腸腫瘍の内視鏡検査：

### ①ポリペクトミー／内視鏡的粘膜切除術（EMR）

金属製のスネアを用いてそのままポリープを切除する**ポリペクトミー**と、生理食塩水を粘膜下層に注入した後にスネアで切除する**EMR**があります。小さなポリープに対しては、電気を通さずにスネアで切除するコールドスネアポリペクトミーが治療後の出血や疼痛を抑制すると言われており、当院でも積極的に施行しています。ただし、小さなポリープでも浸潤癌が見つかることがありますので、切除前には色素散布、狭帯域光観察（narrow band imaging：NBI）、拡大観察を行い、正確な診断と治療適応の判断を心がけています。



#### 【Cold snare polypectomy】

横行結腸 3mm 大のポリープ切除。病理結果は低異型度腺腫であった。



#### 【EMR】

横行結腸に存在する 15mm 大の 0-II a 病変に対しての日帰り EMR。病理結果は高異型度腺腫で、術後は合併症なく経過。

ポリペクトミー、EMRの多くの症例は日帰りで切除しており、患者さんへの負担軽減を図っています。ただし、サイズが大きい場合や、切除が難しい部位にある場合、抗血栓薬の休止が難しい場合には入院で安全な治療を提供しています。

## ②内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)

2009年にESDを導入して以降、多くの消化管ESDを経験しています。大腸では粘膜内がんであればリンパ節転移の可能性がほぼ無いと考えられており、腫瘍経に関わらず一括切除を行うことができるESDは低侵襲治療として大きなメリットがあります。



### 【52歳、男性。直腸 LST-G に対する ESD】

70mmの病変でESDにて一括切除を行った。病理結果は粘膜内癌で断端陰性、脈管侵襲陰性で、内視鏡的切除で根治と判断した。肛門に近い病変であり、機能温存の上でもESDが有効な治療であった。



### 【40歳、女性。直腸 0-I s 病変に対する ESD】

25mm大の病変に対してESDを施行し、粘膜内癌、断端陰性、脈管侵襲陰性で内視鏡的切除で根治の判断。便潜血陽性が発見のきっかけであり、検診の有用性を実感した症例であった。

## さいごに：

ポリペクトミー、EMR、ESDなど、内視鏡を用いた低侵襲治療は一般病院にも普及していますが、当院では10年余で多数の症例を経験していることが貴重な財産となっています。その知識・経験に基づき消化器内視鏡学会専門医・指導医が治療適応を判断し、安心・安全な治療を提供しています。しかし如何に内視鏡技術が向上しようとも、病変の早期発見がなされなければ治療に結びつけることができません。無症状のstage0で大腸がんを発見するためには地域の先生方による検診活動、そして内視鏡検査へのご紹介が何よりも大切になってきます。消化器内科一同を代表し、お願い申し上げます。

今月の担当医師



消化器内科 部長 高柳 成徳 (たかやなぎ しげのり)

〈外来担当曜日〉 金曜日

〈資格〉

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医

日本消化器病学会消化器病専門医

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

日本静脈経腸栄養学会 TNT コース修了

2020. 7月

## 第32回府中循環器セミナー

心不全・脳卒中予防における血圧管理の重要性

～画像から迫る予防循環器学～

日時：2020年7月4（土）14：30～16：15

場所：府中病院 西館地下1階 セミナーホール

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕

☎ 0725-40-2147

〔FAX〕

☎ 0725-40-2148

【予約受付時間】

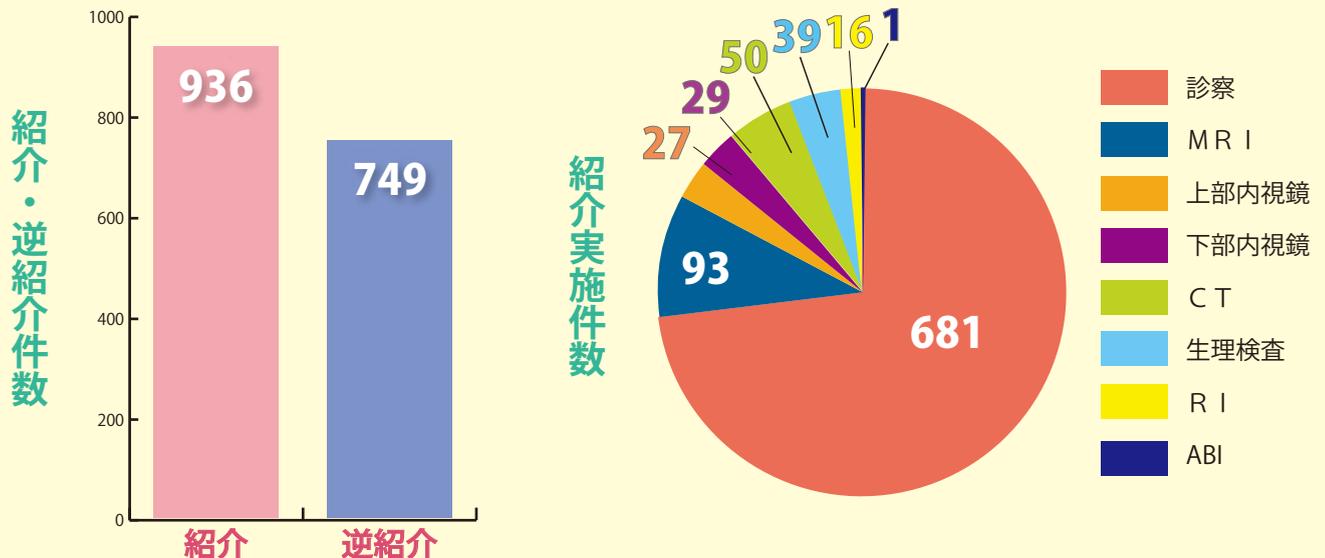
月曜～金曜：午前9：00から午後8：00まで

土曜日：午前9：00から午後5：00まで

※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。



## 紹介実績<2020年5月>



### 2020年6月・205号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内一浩

編集責任者：地域連携部 松田有裕

編集者：地域医療連携室 森舞子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

#### 私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

#### 私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして  
チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。